授業科目	音楽の基礎					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	山路　麻佳						
授業概要	子どもと共に音楽表現活動をするために必要な音楽理論を学ぶ。音楽表現活動は子どもの豊かな感性や表現する力、想像力を育むために重要であり、保育者には音楽表現活動を行うための豊かなレパートリーが要求される。そのためには音楽理論の基礎知識を持ち、使いこなせなければならない。本講義は、生き生きと音楽活動をするための理論を学ぶ最良の道として、実際の楽曲、音、声と結びつけ、音楽を共有する喜びを味わいながら音楽理論を学ぶ。						
授業形態	講義・演習			授業方法	授業内で適宜グループワークの形をとる		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．楽譜を正確に読み取ることができる。 2．音楽における基本的な知識や技能を理解し、実践できる。 3．音楽理論の基礎にかなったアレンジを加え、子どもの実態に合った曲を創作することができる。 4．正しい発声で正確な音程やリズムで歌唱することができる。 音楽の基礎知識を習得し、正しく楽譜を読むことができる。保育現場で活用する楽曲を、その曲にふさわしい速さ、正しい音程・リズムで表現することができる。
理想的レベル	音楽で子どもたちのイメージを広げたり、子どもの自由な発想から出てきたものを表現することができるよう、音楽理論に基づいたアレンジをし記譜することができる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	45%	
小テスト	10%	
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	45%	
レポート外の提出物		
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	CH11328J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
授業内で示されたテキストや資料を見直し、課題に取り組んで理解を深める。 ソルフェージュは繰り返し練習を行い技能向上に努める。	1

授業計画	
第 1 回	テーマ：オリエンテーション 授業の概要、評価方法について理解する。五線譜と鍵盤の関係、派生音について学ぶ。
第 2 回	テーマ：五線譜と鍵盤の関係２

	4 オクターブの音域と、ト音記号以外の読み方に慣れることで、正確な読譜の有効性を学ぶ。 コールユーブンゲン第一章、第二章２度音程 ソルフェージュ Step.1①
第 3 回	テーマ：音価比率 全音符から 16 分音符までの音価比率について理解する。 コールユーブンゲン第二章拍子 ソルフェージュ Step.1②
第 4 回	テーマ：リズムと拍子１ 童謡を例に拍子について理解する。 コールユーブンゲン第三章３度音程 ソルフェージュ Step.2①
第 5 回	テーマ：リズムと拍子２ ことばとリズムの関係に着目し、色々なリズムパターンを学ぶ。 コールユーブンゲン第三章付点音符、連結音符、切分音 ソルフェージュ Step.2②
第 6 回	テーマ：音程１ 全音、半音の観念から長音程、短音程について理解する。 コールユーブンゲン第四章４度音程、拍子の分割 ソルフェージュ Step.3①
第 7 回	テーマ：音程２ 完全音程、増音程、減音程について理解する。 コールユーブンゲン第五章５度音程 ソルフェージュ Step.3②
第 8 回	テーマ：音階と調１ 長音階、短音階について理解する。 コールユーブンゲン第六章５度音程の転回 ソルフェージュ Step.4①
第 9 回	テーマ：音階と調 2 童謡を例にして移調について理解する。 こどもの声に合わせて楽曲を正しく移調できるよう課題に取り組む。 コールユーブンゲン第七章６度音程、３連符 ソルフェージュ Step.4②
第 10 回	テーマ：和音と伴奏１ 自分で簡単な伴奏を作ることを目標に基本の和音について理解する。 コールユーブンゲン第八章６度音程の転回、16 分音符 ソルフェージュ Step.5①
第 11 回	テーマ：和音と伴奏 2 主要３和音と分散和音の効果的な用い方について理解する。 楽曲に合わせた伴奏づけができるよう課題に取り組む。 コールユーブンゲン第九章７度音程 ソルフェージュ Step.5②

第 12 回	テーマ：コードネーム１ 基本のコードから和音をつける方法について理解する。 コールユーブンゲン第十章７度音程の転回 ソルフェージュ Step.6①
第 13 回	テーマ：コードネーム２ セブンス・コードについて理解する。 コードネームをもとに伴奏づけの課題に取り組む。 コールユーブンゲン第十二章長調における諸調の練習 ソルフェージュ Step.6②
第 14 回	テーマ：音楽用語 速度記号や強弱記号、奏法に関する記号について理解する。 コールユーブンゲン第十三章転調の練習、歌唱発表の練習
第 15 回	テーマ：まとめ これまで学習した内容をもとに楽曲を正しく理解し、こどもの実態に合わせてアレンジを加えたり創作することができるか発表し合う。 コールユーブンゲン発表
テキスト	『これだけは知ってほしい楽典　はじめの一歩』（カワイ出版） 『標準版コールユーブンゲン』（全音出版社）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『大学ピアノ教本』教育芸術社 小林美実『こどものうた 100』チャイルド本社 その他、必要に応じてプリントを配布します。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは採点後、授業内で返却し解説します。
学生へのメッセージ・コメント	高等学校までに学習してきた音楽的内容を振り返り、音の高さ（ドレミ…）や音の長さ（4 分音符など）について復習してきてください。 授業で学習した内容は、必ず復習して理解を深めましょう。 また、授業内に指定する箇所を熟読し予習に取り組みましょう。 歌唱やソルフェージュについては毎日継続して練習することが大切です。毎回の授業で歌った内容を復習し身につけていきましょう。